

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS No. 52

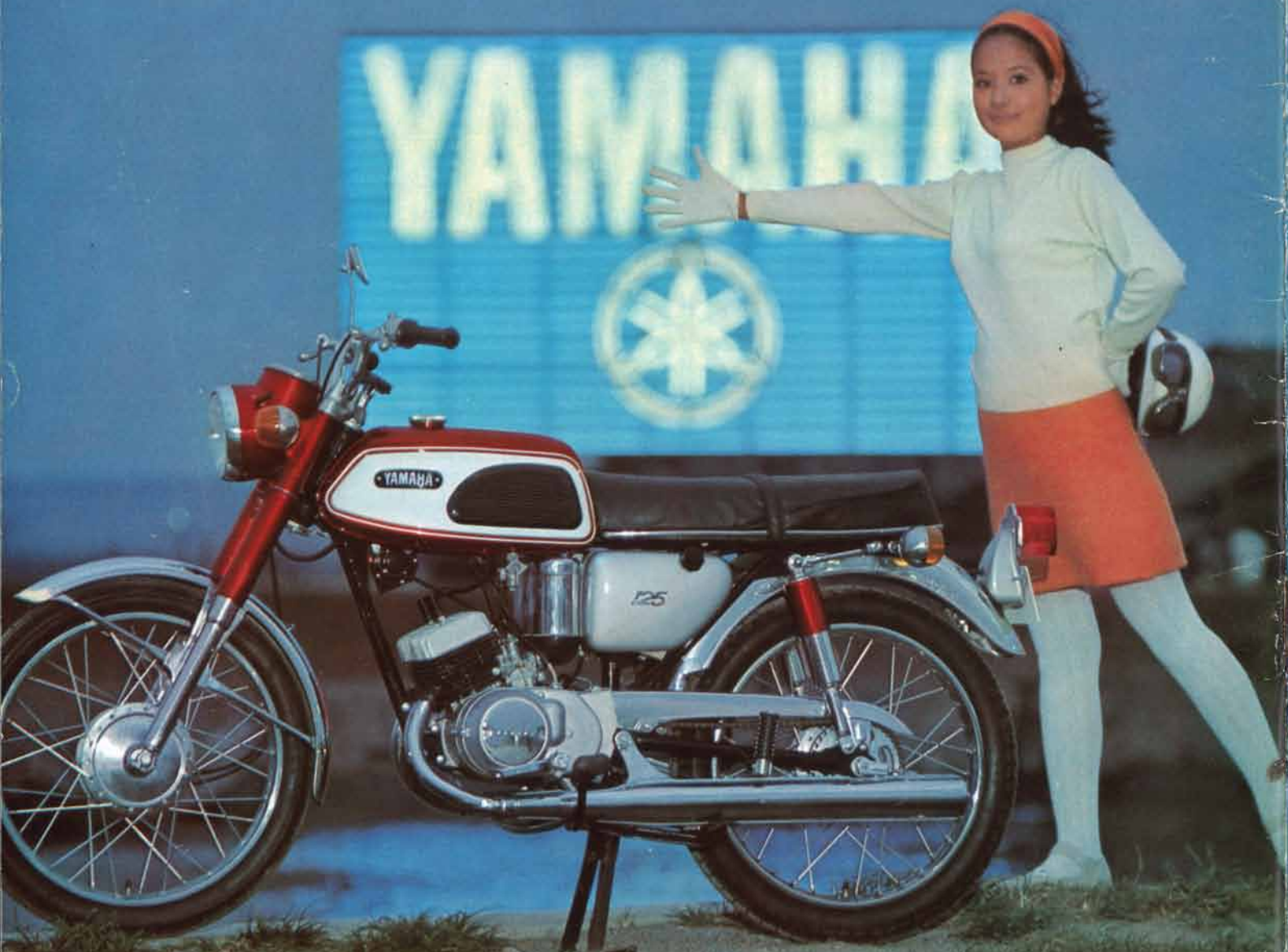
'67 10月号

新発売

ヤマハスポーツ

125 AS1

デラックス



125ccメーカーチャンピオン！ イタリアGPで決定



ヤマハスポーツ 350 R1、ヤマハスポーツ 180 C S1-E、ヤマハオートループ90 H3の3車種がグッドデザイン賞を獲得しました。

昭和33年、ヤマハ Y A 2 が、オートバイ初のグッドデザイン賞に輝いて以来、ヤマハは完全にオートバイのデザインをリードしてきました。

そして昭和41年には、ヤマハオートループツイン90 A T90がグッドデザイン賞を受賞、さらにこのたびは、一挙に3車種が、この栄えある選定を受けたわけです。

オートバイ業界で、グッドデザイン賞を三度にわたって受賞したのもヤマハだけなら、一度に三車種が、この賞に選ばれたのもヤマハだけです。

ヤマハ3車種にグッドデザイン賞!

ヤマハスポーツ350R1



ヤマハオートループ90 H3



ヤマハスポーツ180CS1-E



表紙のことば

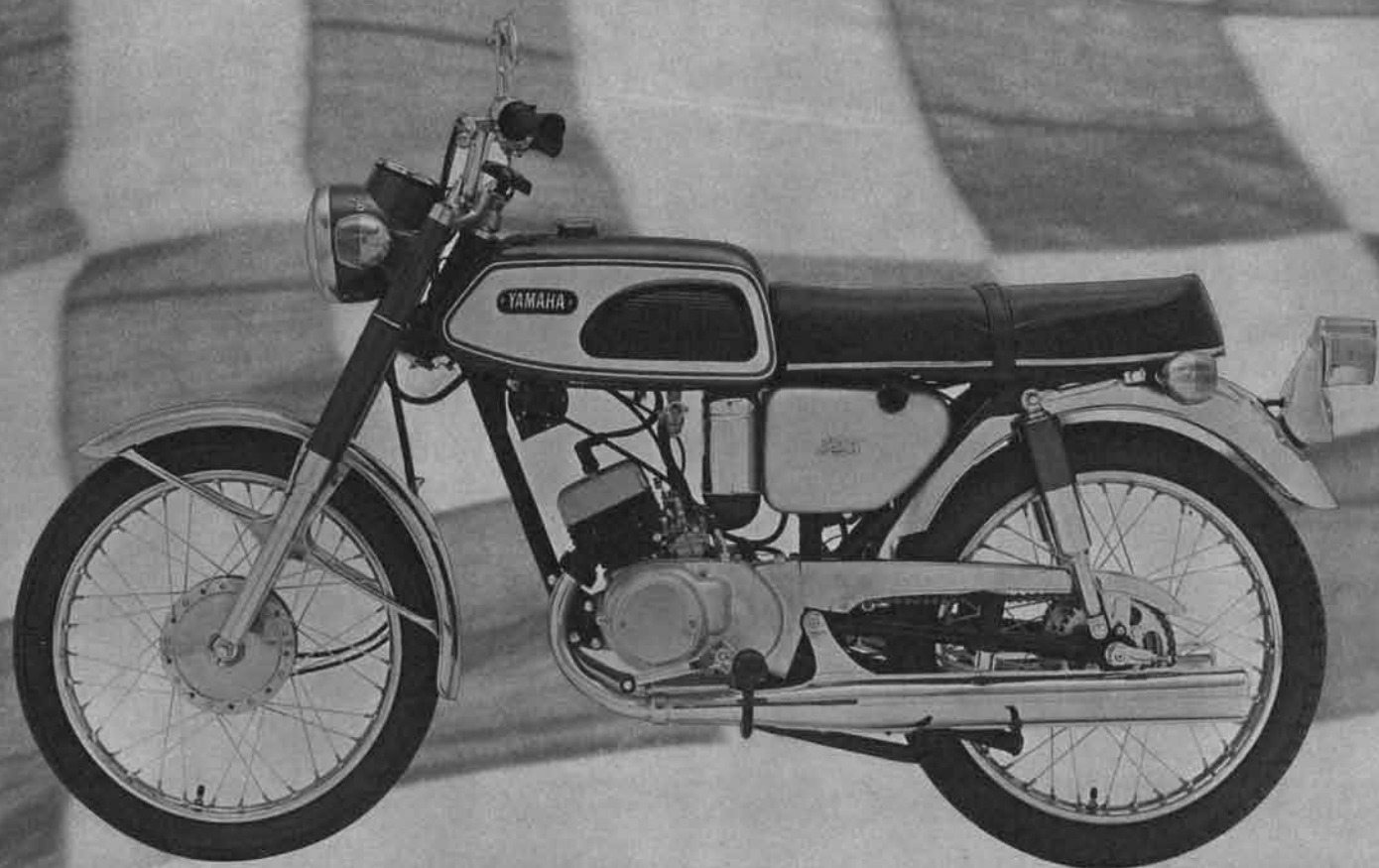
1年間にわたる長くきびしいGPレースを勝ち抜いてきた、世界一ヤマハオートループレーサーの技術。その成果を市販車に生かしたのが、このヤマハスポーツ125AS1デラックスです。世界ナンバー・ワンのすばらしい性能をお客さんに楽しんでもらってください。

ヤマハ125完全優勝!!

'67世界選手権ロードレースで メーカー・チャンピオン獲得

ヤマハスポーツ
新発売 **125 AS1**
デラックス

GPレースの成果
を市販車へ



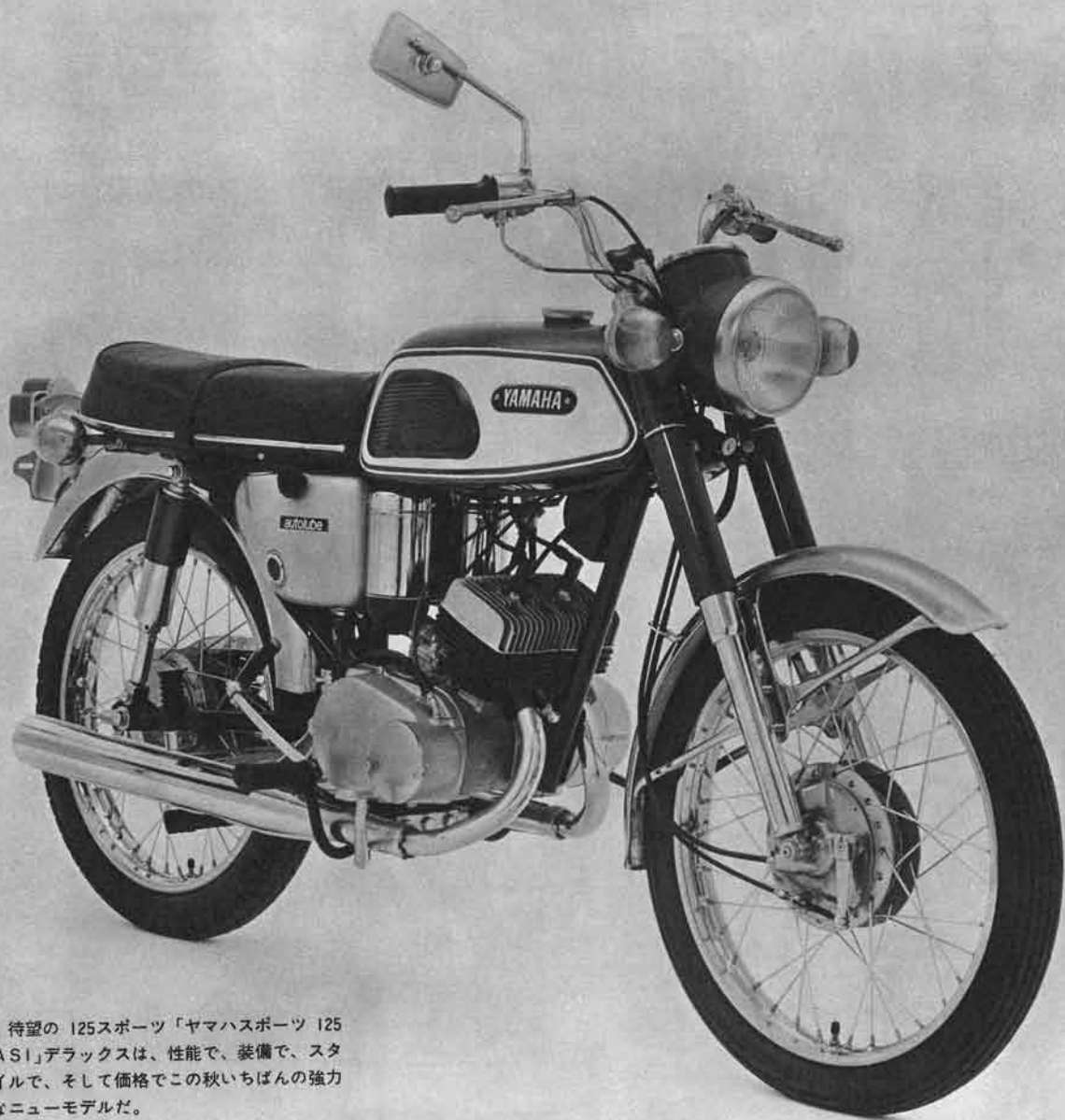
ヤマハ125、世界GPを制覇ノ
——この輝き技術成果を
バックに、ニューモデル「ヤ
マハスポーツ125 AS1」デラ
ックスが登場しました。GPレ
ーサー直結の技術から開発さ
れたヘジエットポート式の高
性能エンジンはこのクラス最高
の性能をもち、Gマーク三度
受賞のセンスでスタイルもま
た抜群の出来栄です。それ
で注目の価格は十三万七千円
と本格派スポーツとして初の
十三万円台。もっとも売りや
すい、この秋いちばんの強力
なニューモデルです。



世界の人の目の前で実証したヤマハ125の実力

注目の性能

ゼロヨン17.5秒 最高速度130km/h



待望の125スポーツ「ヤマハスポーツ125 AS1」デラックスは、性能で、装備で、スタイルで、そして価格でこの秋いちばんの強力なニューモデルだ。

ヤマハスポーツ
125 AS1
デラックス

▼決め手は

ジェットポートです!

ヤマハスポーツ125 AS1デラックスのエンジンには、まったく新しい「ジェットポート」式2サイクルの2気筒が採用されています。この「ジェットポート」式2サイクルとは、67世界GPの王座をきわめたチャンピオン、レーサー直結の技術から開発されたヤマハ独自のものです。完全掃気が果したいとされていた従来の「3ポート」式の問題点を完全にカバーし、低速から高速に至る全域において目覚ましい出力アップを果しているものです。

完全掃気で出力アップ

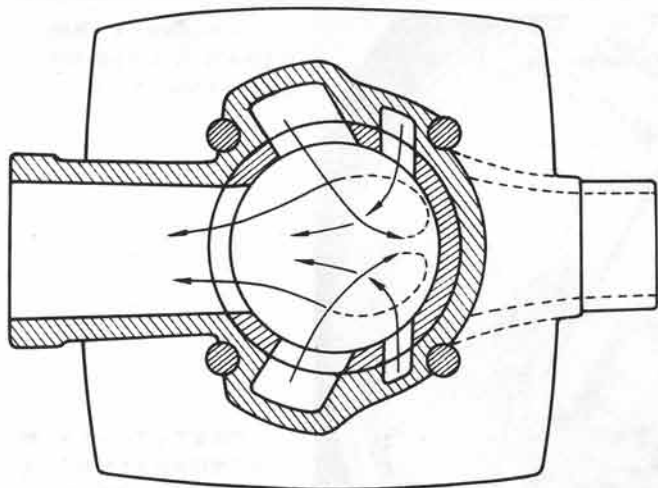
従来の2サイクルでは一つの排気孔の両側に接近して2つの掃気孔がおかれ、この2つの掃気孔からの噴流がループとなって燃焼後の廃ガスを押しだしていますが、このような「3ポート」式ではシリンダー上半中心部に残留ガスのよどみが生じ、これが完全掃気のひとつの厚いカベとなっていたのです。

この限界を越えて掃気効率の向上を図り、一般的な性能向上をもたらしているのが「ジェットポート」式です。つまりこの「ジェットポート」式は一つの排気孔に二つの掃気孔の「3ポート」式に対して、さらに二つの掃気孔を設けて「5ポート」とし、この新設の二つの掃気孔からの噴流でシリンダー上半中心部に残るよどみを一掃しているものです。このような画期的な掃気方式により、ヤマハスポーツ125 AS1デラックスは、一二五cc級スポーツとして最高の出力性能をもつものへと仕上げられています。すでに欧米の専門家の間では、ロータリーバルブ方式づく技術の勝利が「ジェットポート」式であるとして、これらの2サイクルはすべてこの新しい掃気方式を採用するであろうと断言しているほどです。

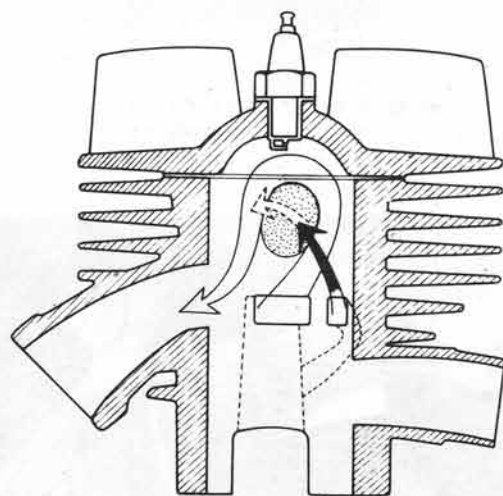
充実した装備

加えてヤマハスポーツ125 AS1デラックスの2気筒は、2キャブ方式の本格派であり、潤滑もオートループで、低速でも、高速でも

注目の技術 <ジェットポート>式の15馬力エンジン



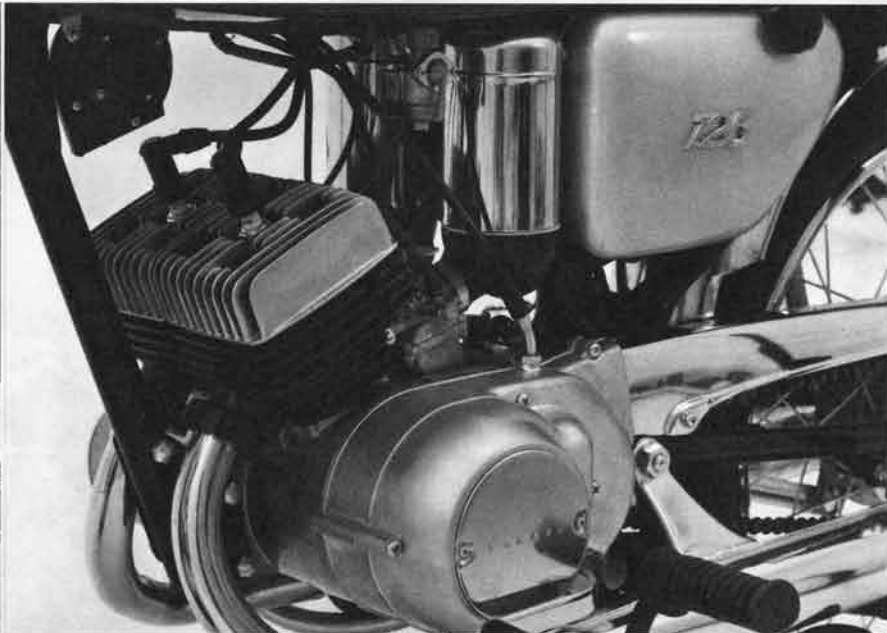
新開発 <ジェットポート> 方式は世界GP制覇のチャンピオン・レーサーから生れた。その掃気法はこれまでのエンジン技術の力を破るもので、完全な掃気が果される。



◀ <ジェットポート> 方式による掃気噴流の働き。完全な掃気が低・中速から高速にかけての全域で素晴らしい出力アップをもたらす。ヤマハの新しい技術の勝利だ。

写真下・2つのキャブレターには大容量のエヤクレーターが単独に装備され、すぐれた吸収効率と高い除塵効果をあげている。

写真右下・GPレーサー直結の技術から開発された <ジェットポート> 式の2サイクルは、2気筒、2キャブ、オートループによりこのクラス最高の出力性能をもっている。



まず目につく部分からいえば、ヘッドライントをはじめウインカー、テールライトなどの灯火類を大型化して、他の交通に対して認識しやすいものとしていることです。夜間走行時はいうまでもなく、ウインカーやストロボライトなどは昼間でもはっきりと確認できるものとし安全性を高めています。

さらに細かいところでは、当然のことながらクラッチ、ブレーキの両レバーはポールエンド式とし、それもレーサー仕様の大型ポールつきとしてあります。またアクセルグリップが巻取り式となっているのも見逃せない大きな特長です。マフラーの先端も丸味をもた

細部にまで行届いた設計

高性能であること、長寿命であることのほかに、ヤマハスポーツ125 A S-1 デラックスにはもう一つ大きな特徴があります。

それは安全設計であるということです。そして非常に乗りやすく出来ています。乗りやすいということは安全設計の基本的な条件につながるものであり、さらに性能向上へとつながるものです。

決め手は 安全設計です!

▼決め手は

つねに最高の出力性能を確保できるものなのです。さらに2気筒エンジンのもっとも重要なポイントとなるセンタースीलには半永久的に使えるラヒリンス・パッキンを使用、始動は便利なワンタッチキック式とし、取扱いは保守をいっそう容易なものとしています。

また電気装置も一新し、アーマチャ(整流子)を不要とした永久磁石内転式の交流発電機を採用しているのも大きな特長です。

そして、この高性能ジェットポート式2サイクルは強力なクラッチと、あらゆる走行条件にマッチしたクロス・レシオの5段変速機(ロータリー式チェンジ)を備えています。

これらの充実された装備はヤマハスポーツ125 A S-1 デラックスの大きなセールス・ポイントとして活用していただけるものです。

注目の価格

13万7千円(現金正価)

後輪緩衝のスイングアームオレオは、バネ圧を3段階に変えられる負荷調節装置付で、前輪緩衝のテレスコーピックオレオと共にすぐれた乗り心地を生みだしている。



ブレーキは前後とも世界的に定評を得ている完全防水防塵式構造を採用している。

巾広なアップハンドル、細身の燃料タンクからおりなされるライディングポジションは無理がなく、車重98kgの身軽さと相まって取回わしのしやすさはこのクラスずいー。



せてあるのも、不用意な接触を留意しているからです。そしてもっとも重要なブレーキはすでに世界的に定評を得ている完全防水防塵式が採用されています。

「乗りやすさ」ということにおいてもヤマハスポーツ125ASは抜群です。2気筒の125cc級スポーツながら、その車体重量はわずか98kg(乾燥)、取回わしは90cc車なみです。

合理的な設計のダイヤモンド型フレーム、前輪テレスコーピックオレオ/後輪スイングアームオレオ(3段階調節式)のバランスとれたクワッション、適格なハンドリングをつくりだすステアリングダンパー等々からひきだされる走行性はまた軽快そのものであり、すぐれたロードホールディングはあらゆる走行条件において安全に高性能をひきたします。

より高性能に、より安全に

スタートのダッシュで、登坂のネバリ強さで、そしてスピードの伸びの鋭さで、ヤマハスポーツ125ASはデラックスは常に注目的です。新開発ジェットポート2式サイクル2気筒は15馬力(毎分八五〇回転)、1.3kg/m(毎分八〇〇回転)の余裕ある出力をもち、とくに低・中速においてはロータリーバルブ式なみのネバリ強さを備えているからです。125ccで15馬力といえば、リッター当り120馬力に相当します。しかも車体重量は98kg(乾燥)、馬力当りの重量は7kg以下という身軽さです。これが5段変速機の採用と相まってこのクラス最高の加速性能を生み、注目のゼロヨン(17・5秒)という俊足ぶりを発揮、130km/h時をらくらくとマークする高速性能をもたせているのです。また22・5度という強大な登坂力をもっているのも大きなセールスポイントとなるものです。

▼そして注目の価格は

13万7千円です

性能はそのものスバリのスポーツ、価格は



灯火類は大型化され、強力な照明で安全性を高めている。



スタイルの美しさも格別。Gマーク最多受賞のヤマハならではのデザインで、もっとも魅力ある125スポーツに仕上げられている。

ヤマハスポーツ125AS1
デラックス仕様諸元

全長	1855mm	気筒配列	2気筒前傾並列	変速比 2速	1.813
全巾	740mm	排気量	124cc	" 3速	1.300
全高	1070mm	内径×行程	43×43mm	" 4速	1.045
軸間距離	1200mm	圧縮比	7.0 : 1	" 5速	0.840
最低地上高	150mm	最高出力	15ps/8500rpm	フレーム型式	鋼管・ダイヤモンド
車両重量(乾燥)	98kg	最大トルク	1.30kg-m/8000rpm	前輪緩衝	テレスコーピックオレオ
最高速度	130km/h	点火方式	バッテリー	後輪緩衝	スイングアームオレオ
舗装平坦路燃費(40km/h)	65km/l	潤滑方式	オートループ	燃料タンク	9.5ℓ
登坂能力	22.5°	始動方式	ワンタッチキック	オイルタンク	1.5ℓ
0→400m加速	17.5sec.	クラッチ型式	湿式多板	ヘッドランプ	12v35/35w
制動停止距離(50km/h)	11.5m	変速機型式	常時噛合前進5段	テールランプ	12v 8 w
エンジン	2サイクルジェットポート	一次減速比	ギヤ 3.894	ストップランプ	12v20w
		二次減速比	チェーン 2.785	フラッシャーランプ	12v 8 w
		変速比 1速	2.833		

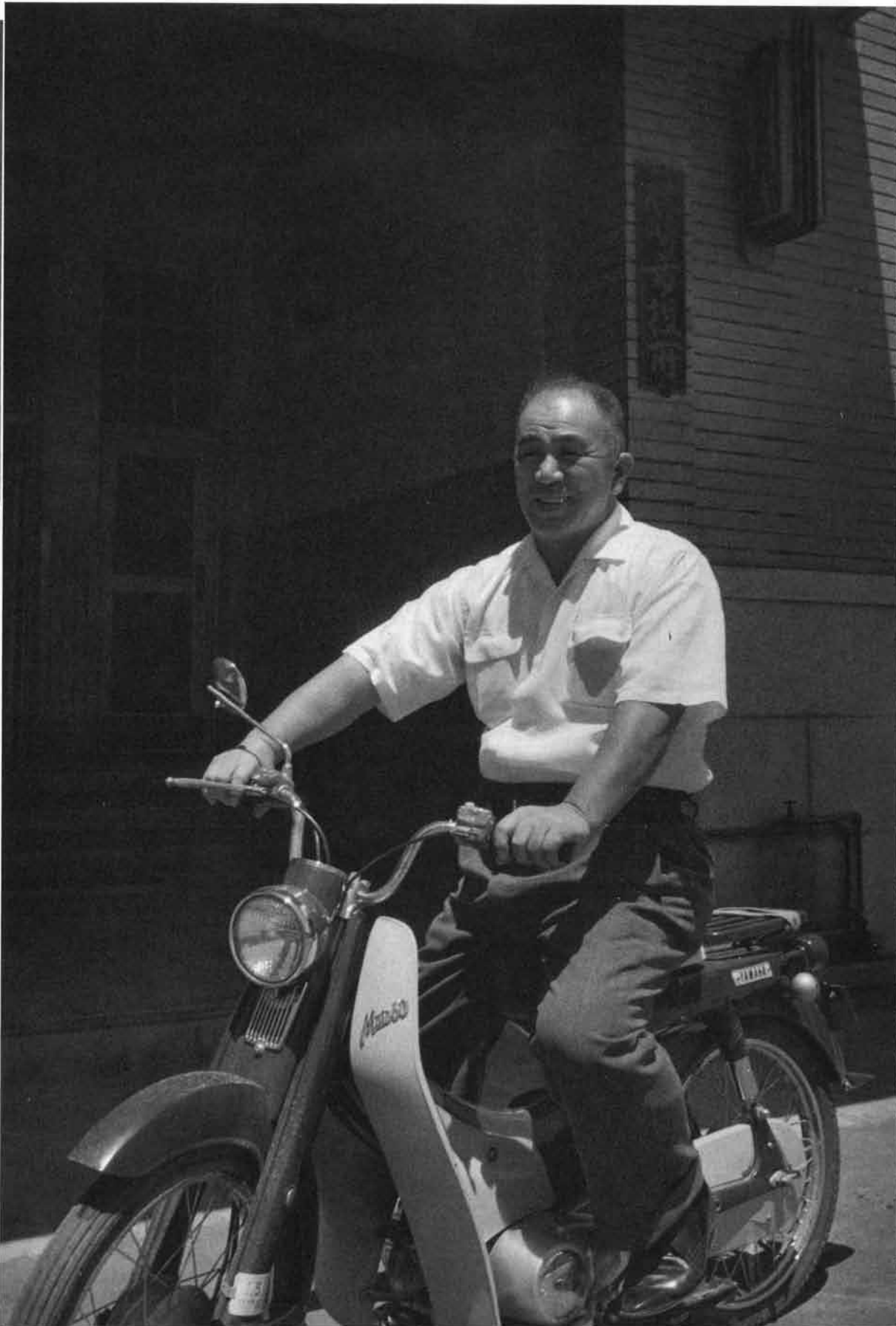
ビジネス車なみ。125cc級スポーツの本格派で13万7千円という破格の価格はヤマハスポーツ125AS1デラックスだけです。
125スポーツもヤマハハ―を合言葉にこの秋のシーズンを大いに売りまくってください。

人はヤマハ党

カツオの本場・
鹿児島県枕崎市



枕崎市消防本部・消防司令の要職についた日渡幸男さん(右)は、この仕事には機動力が第一と、ヤマハメイトを買った。毎日オートバイで通勤することによって、機敏な反射神経も養える。



枕崎市長の上釜孝さんは、オートバイに乗るようになって、もう7年。2台目のヤマハを愛用している。市長さんみずから交通安全の範を示しているためか、枕崎市は交通事故が少ない。

市長さん



▲この辺は海の幸も豊富だ。積野社長（左）と奥さん（中央）。

▲有力なマーケットリーダーの協力を得て、ヤマハの占拠率をひろげる積野（あべの）モーターズ。

鹿児島県の枕崎市といえば、カツオの漁港で名高いところ。ここでは市長さんや消防長さんをはじめ、多数の名士がヤマハオートバイの愛用者です。ことオートバイに関しては、超党派のヤマハ党といったところでしようか。風をきってオートバイを駆る若々しさと、強い馬力で、市の発展のため努力しています。

ヤマハ販売店、積野（あべの）モーターズの経営者、積野君雄さんも、市の有力者の一人です。昭和十九年から枕崎で自転車とオートバイの販売整備業をいとなんでいます。自転車店を開いていたお父さんの代からかぞえると、もう四十年以上になります。

人口四万に近い枕崎市内にヤマハを普及させるのは容易なわざではありません。そこで積野さんは、各地の有力者にマーケットリーダーになってもらい、新しいお客さんを紹介してもらうことにしました。

いまでは、あらゆる業種、あらゆる組織の中に、ヤマハが滲透しています。

たとえば、市の電報局では、オートバイはすべてヤマハという好評ぶりです。

カツオの仲買人もヤマハ党で、早朝には、約四十台のヤマハが、揚げ場にズラリと並びます。一年に一回ずつ、新車に代替えし、本場のカツオと同じようにイキのいいヤマハで市場に駆けつける人たちです。

神話の里のヤマハたち



▲高千穂町では、1家で4台も5台もヤマハを使っているところもめずらしくない。天の岩戸神社前に勢揃いした工藤建設（工藤福義社長）のメンバーも、みんながヤマハファン。

宮崎県の延岡市から、国道二一八号線を北西へ約一時間半、五箇瀬川の清流にそって、さかのぼったところに、神話伝説で名高い「高千穂峡」があります。

ここには、切りたつ断崖や、深い静けさをたたえた溪谷など、昔ながらの景観と、素朴で美しい人情が生きています。

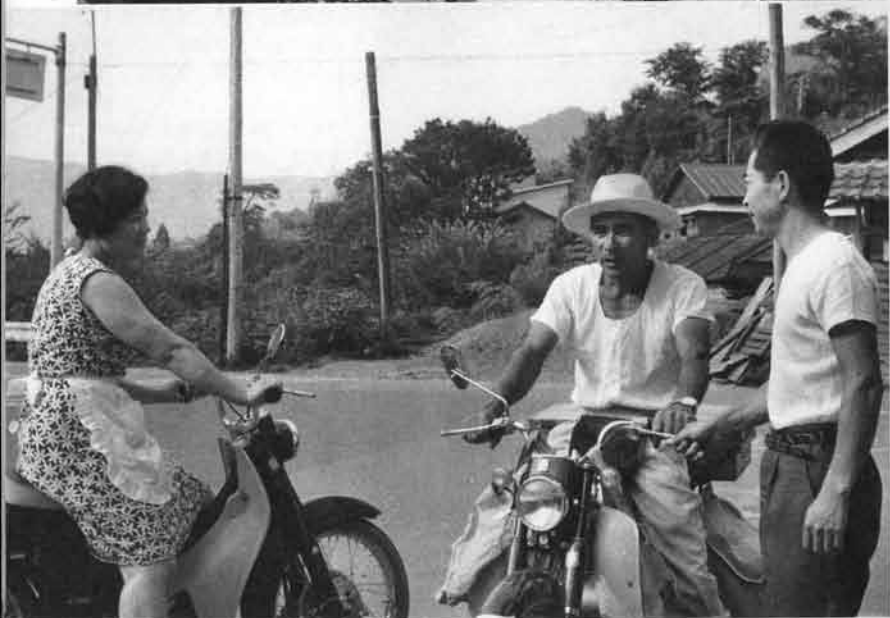
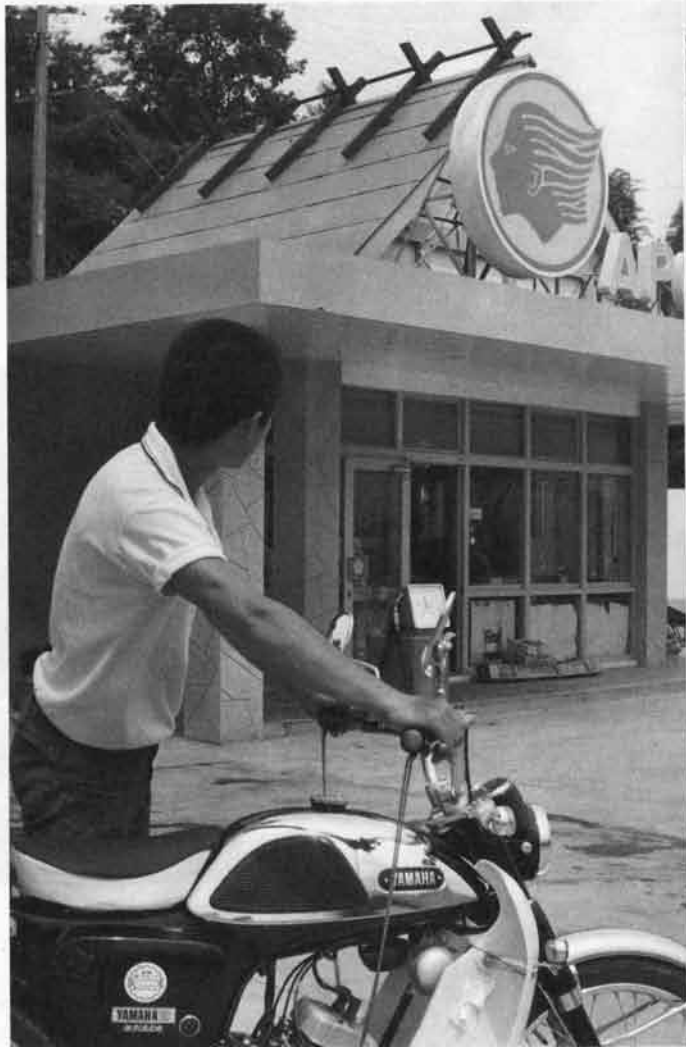
風光明媚な高千穂峡の峡谷をはさんで、大小の山々がちなり、その山あいには人家が集散しています。ここ高千穂町の人口は約二万六千ですが、交通機関がとほしいため、オートバイは人びとの生活に欠かすことができません。

高千穂神社から谷をへだてて、天の岩戸がある。▶



宮崎県の高千穂町
四店で占拠率90%

▼千木(ちぎ)を屋根にのせた農家が多いが、ガソリンスタンドまで、ごらんとおり。



▲食料品店を経営するかたわら、ヤマハで電報や牛乳の配達をしている佐藤武雄さん(中央)は、行き合う人びとにヤマハのよさを説く。おかげでヤマハ・ファンが一層ふえた。



◀土持商会の奥さん、土持県(るい)さんは、ご主人を助けて、メイトでセールスに駆けまわる。

▶ 天の岩戸にほど近い土持商会。経営者の土持初男さん(左)は、戦時中、海軍航空隊で整備班にいたこともあり、整備の腕はたしかだ。町の人びとの信望もあつい。

▼ 高千穂峡に近い飯干輪業。28才の経営者、飯干謙二さんは、土持さんとは親戚同士。仕事には真剣にとり組むし、整備もベテランなので、どんどん、お客がふえていく。



▲ ここ2、3年の間に、ほとんどのお客さんがヤマハを指名してくるようになった。3年前、食堂から二輪車販売店に転業した甲斐モータースの店先きも、いつもにぎわっている。

◀ 輪界に40年の経験をもつ高輪商会。この町の自転車販売店では最古参だが、いまはヤマハのメンバーとして活躍している。郵便局に納めるヤマハをはさんと談笑する藤本豊社長(右)と、子息の岩生さん。

町の人たちのほとんどがヤマハの愛用者で町でみかけるオートバイは、十台のうち九台までがヤマハです。

ヤマハオートバイの人気はすばらしく「ヤマハでなければオートバイではない」といったムードが、町を支配しています。

しかし、この町のヤマハ販売店の積極的な努力がなくては、ここまで、ヤマハの評価を高めることができなかったでしょう。

この土地に、はじめてヤマハを紹介した土持商会をはじめ、堅実な商法で着実に実績を伸ばしている甲斐モータース、新進気鋭の飯干輪業、そして、輪界では老舗の高輪商会が「ヤマハは修理屋泣かせの車だ」「ヤマハを扱ったら、修理がなくなるので、店がつぶれる」などと冗談をいい合いながらも、故障の少ない、お客さんに喜ばれるヤマハオートバイに、絶大の信頼を抱いて、その普及に努めています。

土持商会を中心に、ヤマハ販売店同士の結束と、協調ぶりは、まったくみごとなものなので、お客さんをめぐってのトラブルもありません。いずれも、生活協同組合や信用組合のローンを活用して、積極的に割賦販売を行なっています。

ヤマハオートバイの普及率は抜群で、ここでは一家に一台の時代から、一人に一台の時代が到来しようとしています。

役場や会社勤めに、林業に、タバコやシイタケの栽培に、乳牛の酪農にと、高千穂町のヤマハは縦横の活躍ぶりをみせているのです。



▲ 竹筒に入れた酒を竹のさかすきにつくとき、カッポカッポと音がするとところから、カッポ酒と名付けられている。新妻の酌で飲む酒の味はかくべつ。

▶ 飯干輪業の若き経営者、飯干謙二さんと、奥さんの洋子さんは、新婚ほやほやだ。婚約時代には、この高千穂峽をよく散策したのだったが、こうして2人つれ立って歩くのは、いく日ぶりだろう。



高千穂峽と神話伝説

宮崎県西臼杵郡にある高千穂峽は、臼杵高千穂とも呼ばれ、鹿児島の高千穂峰と同様に、天孫降臨の地と伝えられています。

この地方には、天岩戸、高天原、国見丘など、神話にちなんだ地名も多く、古代の土器や石器も発掘されます。

のあたりは祖母・傾（かたむき）国定公園に指定され、観光宮崎の一翼をになっています。有名な「刈干切唄」も、この地方で生まれた民謡です。

高千穂町三田井を中心として、東西数キロメートルにわたる五箇瀬川上流の溪谷は、高千穂峽と呼ばれ、天然記念物になっています。この谷は、阿蘇溶岩の浸食によって出来たもので、水は深く澄んで、神代をほうふつさせる神秘的なムードがただよっています。

また、五箇瀬川の支流岩戸川にある洞窟は天岩戸と伝えられ、この土地に古くから伝わる夜神楽は、無形文化財に指定されています。

ヤングヤマハ

日本G.P.を

楽しく見よう！



十月十五日、待望の「世界選手権第五回日本グランプリ・ロードレース」が、富士スピードウェイで開かれる。この日本最大のレースは、きょう年はヤマハの大勝におわったが、今年もみんなて応援に行こう！

どんな見方をしてレースは楽しいもの。だけど、キミはオートバイの専門家だ。やはり、それらしい鑑賞のしかたをするなり、一席ブツなりして「さすがは、レースのツウね」と、つれの女の口に、たのもしがられようじゃないか！

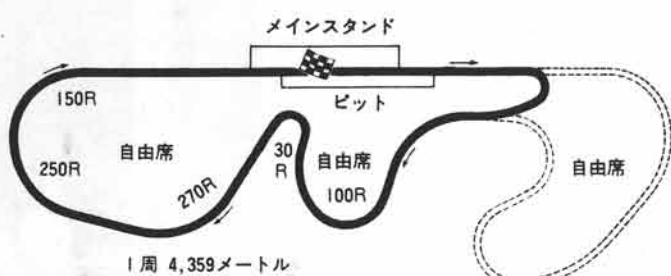
公式予選の記録を知ろう

ロードレースの見どころは、なんといつてもスピードと、華麗で豪快なテクニクだ。ポカンとレースを見ていると結構たのしいが、予備知識があれば、なお楽しい。

まず、コースだ。今年のコースは、図のようなショートサーキットを使用するので、非常にテクニクが要求される。最高ラップが何分何秒になるか、友人と賭けるのもオモシロイぜ。

さて、レースの時間がせまった。車を押し、メカニックとライダーがコースに登場。さっそく、ウォーミングアップがはじまる。このときのエンジンの音がまたイカスんだ。前の晩に耳の穴をよくホジクツておかなきゃいけないね。

ウォーミングアップがおわって、ライダーがスタート位置に戻ってくる。そのとき、キミは自信タップリ、こうつぶ



みる場所を選ぼう

さて、シグナルが緑に変わって、スタートだ！ さあ、どこでレースを見よう。

レースの経過がいちばんよく判るのは、スタート（およびゴール）地点の正面にあるメインスタンドだ。ここでは、時速二百キロをこえるスピードを競う世界の超一流ライダーたちの勇姿を見ることができ。

約一千二百メートルの直線コースのあとは急に、とがったヘアピン・カーブがせまる。減速がおけると、カーブをまがり切れないし、反対に減速が早すぎると、他のライダーに抜かれてしまう。

このカーブでは、ライディング・テクニクの差が、はっきりと出てくるだろう。むずかしいし、かなり危険なカーブだ。

ここから先きの複合カーブでは、コースのとおり方、コーナーワークに着目しよう。一〇〇R（Rは半径のこと。カーブの大小をあらわす）をすぎると、つぎのヘアピンだ。転倒する車が見たりや、ここに陣どうろう。

コースの三分の二をすぎて、再び直線コースにかかる前の、二五〇Rから一五〇Rのカーブでは、ライダーたちは、四十五度以上も身体を内側にかたむけながら、かなりのスピードで走る。それぞれのライダーの個性が、よくわかる。身体を車と同じ角度にかたむけるのをリーン・ウィッツ。身体の方をグッと内側にかたむけるのをリーン・イン。この反

対に、身体よりも車のほうが、より内側にかたむくのリーン・アウトという。

ピットの動きを

みよう



あちこち歩きまわっていると、ダレがトツプで、だれが二位を走っているのか、わからなくなってしまう。そうならば興味は半減だ。そんなときは、遠慮せずに、ダレにでも聞こう。プログラムを片手に、熱心に記録をつけている観客はたくさんいる。

ライダーばかりを追っていないで、たまには、視線をピットに向けよう。

ピットは、メインスタンドの向い側にある。ここで、レーサー（レース用の車）の整備をしたり、ライダーにサインを与えたりする。レースが、ライダーだけの闘いでないことがよくわかる。ピット内の動きに注目するようになれば、キミは、もうレースのツウだよ。レースも終盤に入った。

トツプを走る車のすぐあとに、さつきから二位の車がピツタリとくいついてはなれない。こんなとき、首位が逆転する可能性が十分あるから、気をつけよう。

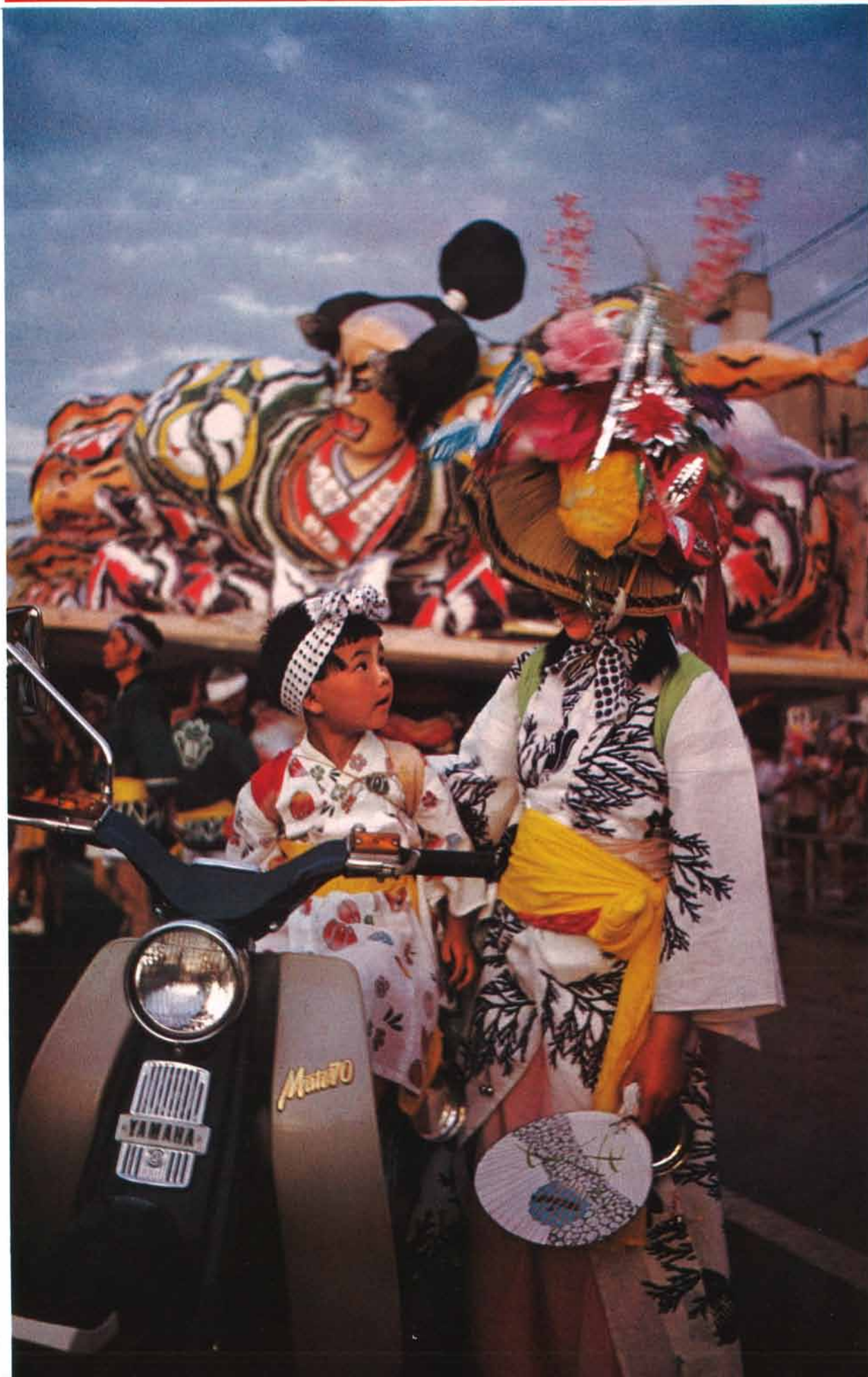
二位のライダーは、さつきからスリッパ・ストリームに入っているのだ。スリッパ・ストリームとは、すごいスピードで走る車のあとにできる真空地帯だ。あとの車が、この中に入ってしまうと、エンジンにムリがなくスピードが出せるわけで、うまいライダーは、ここで、一気に勝負するチャンスをおかっているのだ。非常に高度なテクニクなのだ。長時間にわたるレースも大詰めに近づく。

トツプの車がゴール・イン・レース終了の合図をつたえる黒白市松模様のチェッカー・フラッグが振られる。

東北三大祭

ねぶたまつり

青森



木と竹で組んだ大きな扇形や人形の灯籠（ねぶた）に火をともし、多勢の人びとが、市内を練り歩きます。掛け声も勇ましく、大きな武者人形のねぶたを引くハツピ姿の若者たち、小さなねぶたを手にした子供たち……。はなやかな幻想の世界にひき込まれるようです。

東北三大祭

七夕まつり

仙台



藩祖伊達政宗公の時代からはじまった習慣ですが、市内の繁華街の商店が、宣伝をかねて趣向を競いあうようになってから、ますます華麗になりました。とくに仙台駅前の中央通りや一番丁は花が咲いたようです。毎年二百万人以上の観光客が全国各地から訪れます。

東北三大祭

竿灯まつり

秋田



稲穂を形どって、竹竿に提灯を吊し、五穀豊穰を祈ります。三百六十年ほど前からつづいている秋田市独特の七夕まつりの行事で、「ねぶり流し」ともいいます。四十六個もの提灯を吊した「大若」は、ヤマハ代理店・秋田オートの姉妹会社、秋田日産の竿灯です。



ヤマハと わたし

奈美悦子

西野バレエ団のフレッシュなスターとして、ますます人気が高まっている奈美悦子さんは、テレビにも引っぱり風。金井克子、由美かおる、原田糸子さんと一緒に「レ・ガールズ」のメンバーとして、唄ったり踊ったり。文吾捕物帳では、可れんな町娘に扮して、みことな演技を披露しています。

「踊りも音楽も、もち論大好き。小学校五年生のとき、お母さんからヤマハオルガンを買ってもらったの」
明るい笑顔で語る奈美さんです。
来年のヤマハオートバイ・カレンダーの一頁を飾って、この奈美悦子さんが登場します。お店がパーツと明るくなるような、健康で若々しい雰囲気まき散らさずでしょう。

こんにちはヤマハです

薩摩隼人の義理と張り



家族ぐるみでお客さんを大切にする。左から
浜田政光さん、長男の弘美さん、次男の照光
さん、長女の順子さん、奥さんのしげ子さん。

家族ぐるみ、お客さんを

大切にす

鹿児島市西田町・

浜田モーターズ

浜田政光さん

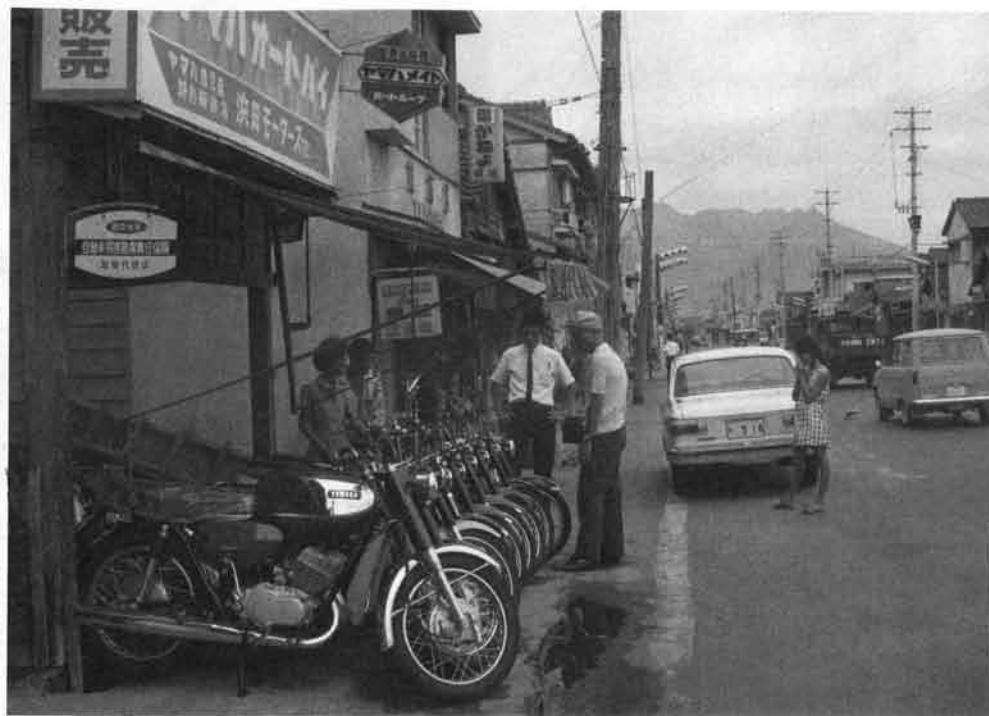
九州・鹿児島市は、南国の香りゆたかな、
明るく美しい都市である。東洋のナポリとい
われる風光。鹿児島湾をへだてて、間近かに
のぞめる桜島。そして、明治維新をめぐる数
々の史跡。島津氏七十七万石の旧城下街とし
ての名残も随所に目立ち、観光都市として
も栄えている。

鹿児島市西田町にある浜田モーターズは、
月販三十台の実績を持つ市内でもっとも有力
なヤマハ販売店である。

オートバイを数多く売するためには、もちろ
ん、すぐれた商才が必要だが、販売店の人た
ちの人柄や気ツ風も、お客さんを引きつける
重大な要素になっていることは否定できない。
この浜田モーターズも、薩摩隼人ながら、
「義理と張り」を商売の上でもつらぬきとお
し、その誠実さで、お客さんの信頼をかち得
ている。

▼ 浜田さんが独立したのは昭和29年のはじめ、27才のときだった。以来、堅実に浜田モータースの地盤をひろげていった。

▼ お母さんが留守のときは、長女の順子さんがお客さんを接待。



◆ 仕事も生一本に打込む

経営者の浜田政光さんが、この道に入ったのは古い。叔父さんの経営する販売整備会社で働らきながら、学校へかよった。

いま考えれば、愛のムチであったかも知れないが、ビンタの二十や三十はもらわれない日がなかったほど、きびしくきたえられ、商売の知識と経験を身につけていった。

部品もない時代だったので、ギヤなども鉄の円板をけずって、つくったほどだ。

浜田さんは、根っから、機械が好きだ。

修業時代、むずかしい修理ととり組んで、三日も四日も徹夜をつづけたあげく、とうとう完全にやりとげてしまったという経験もある。

いまでも、浜田さんは、単車の修理にとりかかると、無中になってしまう。奥さんのしげ子さんが、食事の時間を知らせても「やきましょう!」と、どなられるほどだ。もし、仕事をやりかけて食卓にすわったとしても、とても落ちついてタべてはられない。それほど機械が好きだし、ものごとくに熱中するタチなのである。

◆ よろず人生相談役に

このように、生一本で、ものごとを中途半

端におわらせない浜田さんの性質は、当然、お客さんの信頼を生んだ。

オートバイを買いたい、「車種の選定は、浜田さん、あんたにまかせるよ」といつてくお客さんが多いのも、このためだろう。

「車を買うまえに、わたしを買ってもらおう」これが浜田さんの信条である。

「人に対しては、いいかげんなことをいたくないし、したくもない」この浜田さんの気がつうじて、お客さんは、大事なお金を払って求めようとするオートバイの選択まで、安心してまかせられるのだろう。

浜田さんは、相手が、たとえ車の頭金を支払う能力がなくても、「この人に車があれば、将来きつと、伸びる人だ」と確信を持てば、頭金をもらわずに、車を渡す。

しかし、こうしてヤマハを売った場合でも、いまだに、一度も貸し倒れになったことはないという。

浜田さんの人柄が、こんなふうであるから、オートバイの話以外の相談も、お客さんから、よく持ち込まれる。

——クリーニング店を経営するユーザーが、お客さんからあずかった背広を盗難にあった。どうしたらよいだろう——。浜田さんは早速、洋服店を経営するユーザーを紹介して、盗難にあったものとそっくりの背広をつくってもらい、これで円満に解決——。こんな具合に、浜田さんのところには、「よろず人生相

▼ 浜田モーターズに勤務して3年になる米森勝次さん(左)も整備の腕は確かだ。「いずれは支店を持たせたい」と、浜田さんは考えている。

美しい桜島を背景に、鹿児島湾せましと走りまわる「スター・ライト号」。九州ではじめて、ヤマハボートの大型艇ストライプ18をお客さんに紹介したのも浜田さんだ。



海辺はヤマハボートでいっぱい。「調子はどう?」と近寄る浜田さん(右)



談」がまい込んでくる。

こんなふうだから、お客さんとの関係はきん密になるばかり。だまっけていても、お客さんが新しいお客さんをつぎつぎ紹介してくれるのだ。

「一度、車を使ってもらった人は、セールスと同じ。むしろ、セールスを使っているより、ずっと強味だ」と、浜田さんは感謝している。

◆趣味もまた商売を離れず

浜田さんの代表的な趣味は、射撃と古銭の収集である。

射撃は五年のキャリアを持つ。鹿児島県狩猟協会の会員で、キジやコジュケイ、ハトなど、えものを射ちに出かけられないときは、クレーで射撃の練習をする。

腕前は一ラウンド(二十五発)射って、命が二十二発前後といったところだが、もつと腕をみがいて、いつかは国体に出たいと思っている。もち論、自動二連銃の分解整備も自分でやってしまう。

クレー射撃に行くときでも、浜田さんは、車の売買契約書やカタログ類は、身近かに持つて歩く。クレー仲間が、射撃場に新しいお客さんをつれてきてくれることも少なくないからである。

一見、豪放で磊落な浜田さんだが、お客さんに対しては、非常にこまかい神経を使っているようだ。

お客さんを大事にする浜田さんの気持が、おのずから、奥さんのしげ子さんをはじめ、家族や従業員、すべてに通じ、浜田モーターズでは、店ぐるみ、家族ぐるみで、お客さんを大切にしている。

奥さんのしげ子さんとは、昭和二十八年に結婚したが、しげ子さんは、かつては婦人警官の第一期生であった。

いまでは、まったくの夫唱婦隨。「商売のことでも、一生懸命、主人についていこうと努力している」と、奥さんはいう。

浜田さんが、長い経験から、一目で、お客さんのタイプや性質を、ある程度は見抜いてしまうことができるが、奥さんも、最近では、そのコツをどうやらのみ込めたという。

だから、浜田さんがなにもいわなくとも、「このお客さんはお酒のほうがいい」と、このお客さんにはお茶のほうがよい」と、ピタツと判断できるようになった。

みごとに息の合ったご夫婦である。「夫婦が仲よくしていけば、どんな壁にぶつかっても、かならず乗り越えていける」浜田さんは、そう確信している。

理解ある内助の功を得て、浜田さんは、それこそ思う存分、仕事に打ち込めるのだ。

ヤマハ、栄光へゴール・イン!

アルスターGPで 世界選手権決定

第八戦のフィンランドGPまでに六勝をあげ一九六七年度一二五ccクラスの覇権へとまっしぐらに進むヤマハは、八月十九日北アイランドのダンドロッドサーキットで行われた第九戦のアルスターGPに待望の七勝目を手中にして、有効得点五六の完全制覇を成し遂げた。

ライダーは個人得点数でトップに位するエース、ビル・アイビーであったが、チームメイトのP・リードも〇・二秒という僅差で二位に入賞した。

では八万を超える記録的な大観衆の見まもる中に行われたアルスターGP、一二五cc十一ラップレースの模様を以下にお伝えしよう。八月六日、豪雨の中に行われたフィンランドGPで自重したヤマハチームはこのレースでは序盤からダツシュ。

アイビー、リードの両エースは最高調の水冷4気筒マシンを存分にあやつってレースを完全にリードした。

「ストップ・ザ・ヤマハ」の希望の下に最後の反撃を試みるスズキインのS・グラハムはばく進するヤマハチームに必死に追尾したが、それも最初の2ラップで終



止符を打った。
 以後のレースはヤマハの全くの
 独り舞台で、両者殆ど一団となっ
 てコースを力走、策戦通りアイビ
 ーが一秒の五分の一という微差で
 トップにゴールイン。
 レースタイム(五一分三〇秒二
 一五二・五五km/h)及びラッ
 プタイム(四分二七秒六一六〇
 一四km/h)は完全制覇に花を添
 える新記録であった。



▶大観衆の注視の中を、栄光のゴール目指して
 ダッシュするアイビー④リード③のヤマハ・
 ロビン。

▲懸命に喰いさがろうとするスズキのグラハム
 選手に、一周また一周、大きく差をつけて、
 独走態勢に終ろうとするヤマハ・コンビ。

速報!

イタリアGPも 2クラスを制覇

アイビー、世界チャンピオンに決定

九月三日に行なわれたイタリアGPで、ヤマ
 ハのビル・アイビーは一二五ccクラスで、フ
 イル・リードは二五〇ccクラスで、それぞれ
 優勝。ヤマハは輝く二種目制覇をとげた。な
 おビル・アイビーは、このレースで一二五cc級
 の一九六七年度世界チャンピオンに決定した。

それ引けワッショイ!

ヤマハの 山車だ

山梨県上野原町のヤマハ販売店志村モーターズでは、九月六日、上野原町・牛倉神社の例祭に、ヤマハメイトをかざりつけた山車を奉納し、話題を呼びました。二十人の踊り手、十人の囃子方を乗せた巨大な山車は、いせいのいい五十人の若い衆に引かれて、

にぎやかに町内をねりながら、牛倉神社に向いました。

その途中、浴道をうずめた人びとの間から、メイトに乗れば安上がり、という子供たちの合唱もわき起るなど、この山車は、ヤマハメイトのPRに大きな効果をあげていました。



K・アンダーソン健在

昨秋の日本GPに北欧スウェーデンからはるばる参加した、ハスクヴァーナチームのケント・アンダーソンは今年からヤマハの二五〇ccTDーレーサーのライダーに転向しました。

彼はスウェーデンレース界のピカ一的存在ですが、市販レーサーとして性能ずい一のTDーを得てスウェーデン国内レースを席巻しています。

白仕上に赤トリムのTDーに、白地に赤いストライプのレーシングスーツが彼のいでたちですが、この王者はなかなかのスタイリストです。

ヤマハオートバイ野球大会

早川モーターズが
毎年開催

和歌山県日高郡のヤマハ販売店、早川モーターズでは、毎年七月、近在の市、町、村から、小、中学生の野球チームを集めて、ヤマハオートバイ野球大会を開催しています。

今年もヤマハ野球大会は、七月一日に十チームが参加して行なわれ、印南中学が優勝しました。

この大会は、ヤマハオートバイのPRと、夏休み中の不良化防止をかねて行なわれているもので、子供達にとって、楽しい夏の行事

になっっているばかりでなく、親たちの間でも非常に評判がよく、ヤマハオートバイの新しいお客さんを紹介するなど、商売の面でも協力してくれる人がふえたそうです。

また早川モーターズでは、運転免許取得の指導や交通道德の指導なども積極的にこなして、お客さんからよろこばれています。

写真上は優勝した印南中学。



10才の男の子が トライアルに優勝

オーストラリアのヤマハYL-2C



オーストラリアのプリズベーンで七月二十三日に開かれた「マウント・コットン・トライアル」で、わずか十才のステファン・アンダーソン少年がヤマハYL-2C-100cc(日本では90H3)で、ノービスクラスに堂々優勝し、話題になっています。

この車は、オーストラリアに輸出されたYL-2C型の第一号車。ステファン君もトライアル・レースに出場したのはこれではじめて。もち論、初優勝です。

このノービス部門では、ヤマハ三五〇も三位に入っています。

ステファン君の乗ったYL-2Cは、お父さんのもので、このお父さんがまた、大のヤマハ・ファン。自分は、一五〇cc未満クラスに出て、二位になっていますが、ステファン君の活躍を評して、こういっています。

「息子の優勝で鼻を高くした親父として、いえることは、YL-2C(トレールマスター)に乗ったからこそ優勝したのだ」と。

ミニスカートの
ヤマハもどきぞう!

ヨーロッパやアメリカでは、ミニスカートでバイクに乗るお嬢さんが目立っています。みんな、オシャレでセンスのいい娘さんばかりです。

これはアメリカでのスナップ。ヘルメットの色も、たいへんあざやかで、道行く人をふりかえらせます。「上ばっかり完全装備で……」などというなかれ。



性能コンテストもトップ
—インドネシアのヤマハ—



スタート直前の緊張の瞬間ですが、さてこれは何の競技でしょう。ロードレース? ラリー? 残念ながら違います。これは最近インドネシアのモーターサイクルクラブマンが盛に行っている一種のトライアルで、ブレーキング、加速、ハードリング等の種目にわたってマシンの性能とライダーの腕が競われ、総合成績によって順位がきめられるというものです。写真はブレーキング競技のスタート風景ですが、トップの四十一番ヤマハにまたがっているのは健闘よくこの種目を勝ちとったB・ロジアンタラ君です。

痛快“ヤマハ・ブラザーズ”
アメリカのプロ・レス界で人気



写真は東京スポーツから

アメリカで「ヤマハ・ブラザーズ」という名の日本人プロレスラー・コンビが、名を上げてきています。この二人は、星野勘太郎と山本小鉄のタッグ・チーム。アメリカではダレでも知っているヤマハ・オートバイの名をとって、プロモーターが命名したものです。ヤマハ・ブラザーズとは、日本の兄弟チーム、といった意味なのでしょう。

日本では、まだなじみのないチームですが、アメリカでは、なみいる強豪と互角に闘い、大変な人気です。「USタッグ選手権をとって、日本へ錦をかざりたい」と、ヤマハ・ブラザーズは張切っているそうです。

ケロヨン
のぼうけん

トヨタ2000 GTが活躍



こどもたちの人気者、カエルのケロヨンの映画が評判を呼んでいます。このカラー映画「ケロヨンのぼうけん」にはトヨタ2000GTがカッコいい姿をみせ、こどもたちを一層たのしませていきます。テレビでおなじみのモグちゃんもネズミ君もアナグマさんもギロバチ君も、みんなスクリーン一杯にとんだりはねたりの大活躍です。

“マンガ・ヤマハ”
完成!

お客さんとの
話題を豊富に

ユカイなマンガを満載した「マンガ・ヤマハ・オートバイ読本」が完成しました。

たのしみながらオートバイの知識が身につきます。お店に一冊、そなえておいて、お客さんとの話題をゆたかにしてください。頒価は六十円です。

お申込みは、静岡県浜北市中条 ヤマハ発動機株式会社 営業部PR係へ

RENJAI 愛車の/打者 おんどり

▶ あなたのお店のお客さん ◀

この人をご存知ですか？



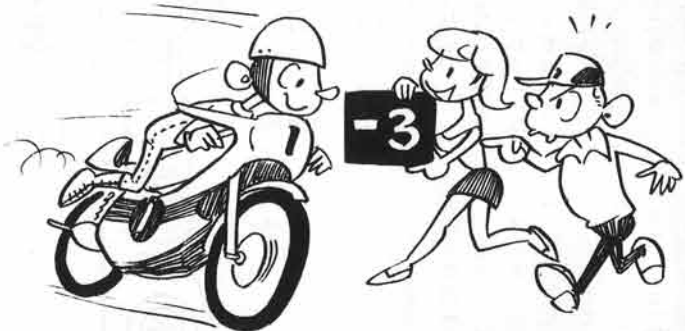
フェニックスがしげる公園です。

街や村で見かけたヤマハのお客さんをスナップしました。名前も、住まいも、職業も、もち論わかりません。あなたのお店のお客さんかも知れません。このお客さんの名前と住所、そして、このお客さんにヤマハを売った、あなたのお店の住所をお知らせください。記念品を差上げます。メ切10月末日。



東洋のナポリといわれています。

「オイ！サインを見て走ってるのか！」



冗句コーナー





最高出力と最大トルク

ここ数年來、オートバイ・エンジンの高回転、高出力が目覚しく進みました。それにもなつて、シリンドーボア、ピストンストローク、出力、トルク等の言葉が論議され、ロングストローク・エンジン、ショートストローク・エンジン等に関心が深くなりました。

トルクと出力(馬力)

中心の軸からメートルのうでの先にキログラムの力が働いたとき、軸をひねる力の単位をキログラム・メートルと表わします。エンジンにあてはめると混合気の爆発によってピストンに生じた力が、コンロッドを介してクランク軸を回す力で、クランクピンすなわちコンロッド大端部の中心と、クランク軸中心までの距離が「うでの長さ」、爆発力はその先きに働く力というわけで、それ等を掛けたものがトルクです。そしてクランク軸は円運動をしますから、「うでの長さ」の2倍がピストン・ストロークで、シリンドーボアより長ければロングストローク、同じならばスクエア、短かければショートストローク・エンジンといえます。

しかし、腕の先にかかっただけでは駄目で、回転しなければ馬力は生まれません。

$$\text{出力} = 3.14 \times \text{回転数} \times 2 \times \text{トルク} \times \frac{60}{75}$$

定ですから、馬力は回転数とトルクの積に比例するといえます。ですからトルクが大きくても、回転数が上つても、時にはトルクが少し位小さくても回転がうんと上れば馬力が強くなる勘定です。そこで設計者は爆発室の形状、吸気系、排気系、電気装置等の各部にわたつて苦心を拂つてトルクの向上につとめます。いっぽう、ストロークがあまり長いと、回転を上げた場合、ピストンスピードが速くなつて不都合が起るので、ショートストローク型のエンジンにして回転数を高め、馬力を大きく求めるわけです。

今月のサービス

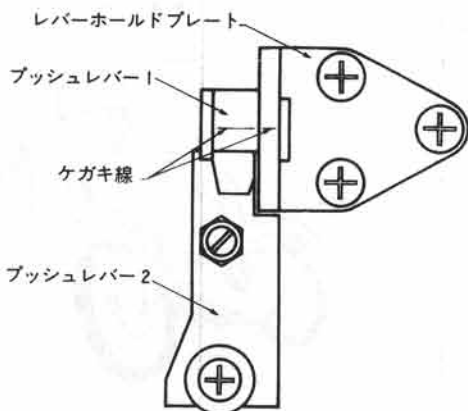
180CS1-Eのクラッチ調整について

従来よりヤマハで採用しているクラッチのプッシュ機構はネジを利用したスクリュース式といわれるものですが、ヤマハスポーツ180CS1-Eでは、新しくテコの原理を応用したレバー式(またはリンク式)というものを採用しております。

この方式は設計段階において理想的なプッシュ力が自由に選定できるといふ大きな利点があります。すなわち、クラッチレバーの操作が重すぎることなく、また軽すぎることもないという理想的なクラッチ操作が行なえます。またクラッチのワイヤー調整は一般の車と同様の方法で行なえばよいのですが、このとき次のことに十分に注意してください。

まずダイナモカバを外すと、中にクラッチ・プッシュ機構が見えます。プッシュレバー1とレバー・ホルドプレートには図

に示すようにケガキ線が入っておりますが、このずれは自由時において1ミリ以内になるようにワイヤー長さを調整してください。このとき、クラッチ・プッシュレバー1のケガキ線がレバー・ホルドプレート上のケガキ線より上にのらないように注意すること。もちろん、クラッチレバーの手元の遊びは2〜3ミリ必要です。このケガキ線の位置が規定よりズレている場合には、クラッチが切れなかつたり、またはすべつたりするトラブルが発生しますので十分に注意してください。



以上のことから、ロングストロークの方は中速以下のときにトルクの最大値を発揮、ショートストロークの方はトルクのピークが高速側にあらわれます。

ということは、ロングストロークのエンジンは、中低速を主として走行する実用車に適しており、ショートストロークは高速を主とするスポーツ車等に向いているということになります。

実用車とスポーツ車

同じ二五〇ccのYDとYDSとのデータを比較してみましょう。

YD3はボアストローク五四×五四mmのスクエア・タイプ、出力一七馬力/毎分六、〇〇〇回転、トルク一・九kg・m/毎分四、〇〇〇回転。DS5は五六×五〇mm、出力二九・五馬力/毎分八、〇〇〇回転、トルク二・七kg・m/毎分七、五〇〇回転とあります。

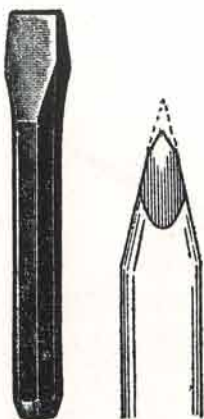
出力二九・五馬力、トルク二・七kg・mは明かにYDの一七馬力、一・九kg・mに勝つていますが、その回転数八、〇〇〇〜七、五〇〇はYDの六、〇〇〇〜四、〇〇〇に比べるとはるかに高く、中低速走行ではYD3の方が乗りやすいことを示しています。



工具べからず

カミソリに すべからず

タガネの刃先きを修正するに当っては剃刀の刃のように(図の点線)尖らせてはいけません



ん。作業物を押し抜けて切るのですから、図の実線の形に。刃の欠けるのを防ぐために、でもありません。

尻のナマシを忘れるべからず。丸ヤスリなど廃物を利用して小タガネを作ることがあります。グラインダーで刃先を整え、適当な長さにして使えば便利ですが、必ず尻の方をナマシて叩いたとき欠けて、飛び散ることがあるので危険。さればとて、軟か過るとマクレができて、これも危険。いつも先細の形に整えておきたいものです。グラインダーで。

しかし、最近の傾向としてロングあるいはスクエアタイプのものからショートタイプのものに移行、実用車と称する車種にまで搭載されるようになりました。

このことはいたずらに高速走行だけを主眼とするものではありません。多段式のミッション、それも適用に選ばれたギヤ比のそれを備えて、各スピード範囲それぞれに強力な走行が可能にされています。その上エンジン自体のネバリの強さも発揮されて、D55の四、〇〇〇辺りのトルクでも一・八kg・m近くを發揮して、YDの一・九にせまる強力さをもっています。よって、ミッション段位の選択をまめにこなせば中低速といえども決して乗り難いものではありません。

そこで考えられることは、実用タイプのエンジンにも、スポーツタイプのエンジンにも各々長所があること、各々にあるので、同じものを同時にもっているのではない、ということを知り切つて知ることです。そしてユーザーに納得させることです。

ユーザーは王様に相違ないが、時として駄々っ子になることがあります。

例えば、YDSでトップ四〇km/hで走っている、ネバリのあるこのエンジンではそれは楽にやっつてのけられますが、サテそのまますロットルを急に開くとエンジンの中で打音が起つてYDのように出て行かない、と文句があるのであります。

そういうときには、YDのエンジンの性格からすれば立派な加速が得られるが、YDSではシフトダウンしなければエンジンの性格上無理を招くこと、シフトダウンして乗るよう設計されていることをよく説明して、納得して貰わねばなりません。そのためには自分自身がまず確信を持っていなければいけません。

世界選手権ロードレースで圧倒的な勝利をおさめているヤマハは、この優秀なGPレーサーを基礎にし、各種の市販車を製作しています。

まずまず高回転高出力の性能の高いものになって行くので、車に後れをとらない乗用面でのユーザー、販売面でのディーラー、整備面でのサービスマンが手をつないで、モーターサイクル街道を邁進したいものです。

★ヤマハファンにぴったりの、ティーンの雑誌!

ボーイズライフ

挑戦野郎

毎月9日発売

Zと呼ばれる男

現代っ子の夢と希望にこたえて誕生したデラックスな10代の雑誌です。若人の話題を独占するカラー特集をはじめ、科学記事、世界のニュース、アクション小説などを毎月提供しています。全国の中・高校生の話題を独占!



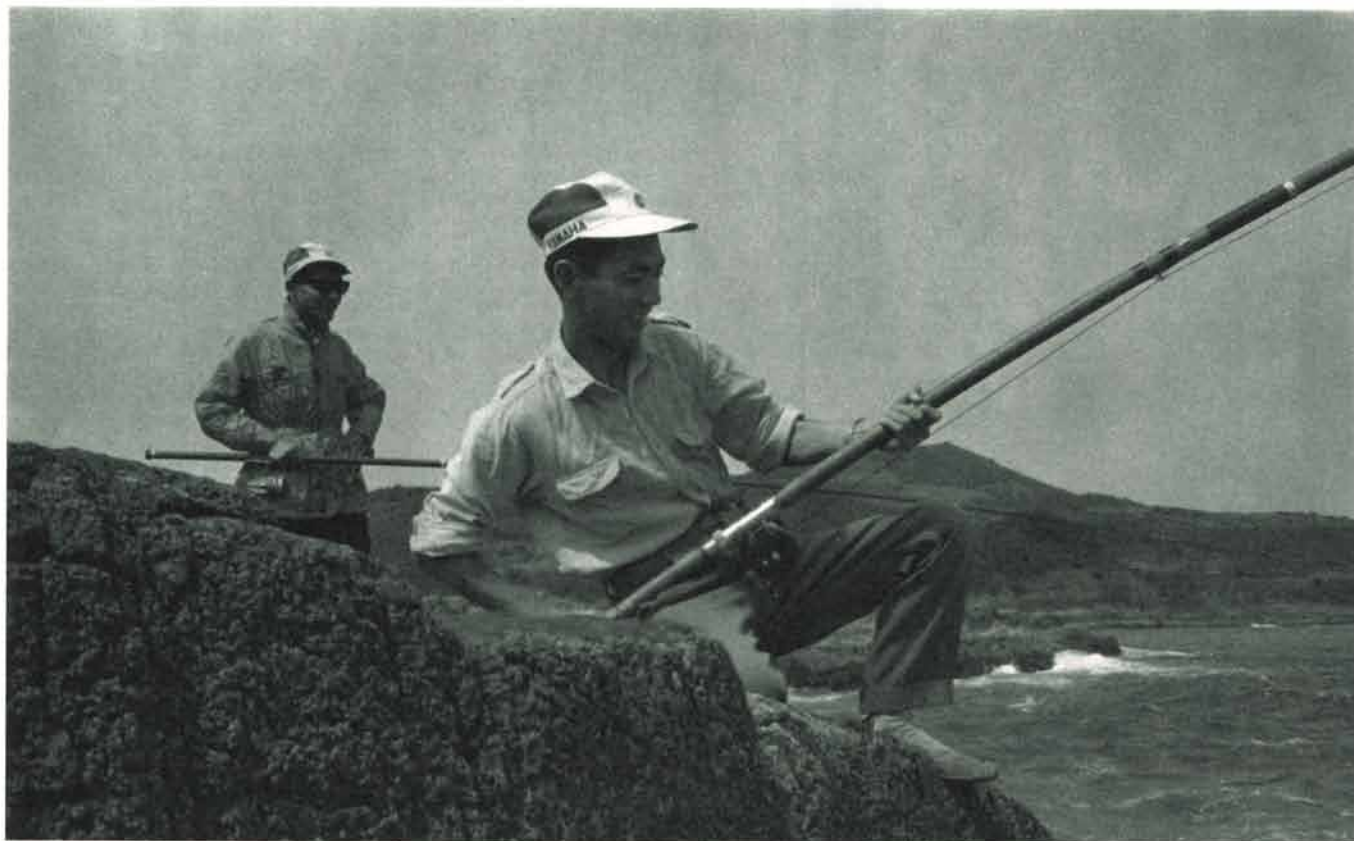
小学館

わたしも仲間（メイト）

お客さんと磯釣を楽しむ

宮崎県日向市南町・西田商会

西田恒雄さん



黒潮が、しぶきとなって岩をかむ。ここ伊勢ヶ浜をはじめ、無数の磯釣り場が、日向灘には点在している。



21キロのクエ（アラ）の魚拓をかこんで、西田さんと奥さんの美佐子さん、長男の恒明さん、長女の菜穂子さん。

宮崎県日向市のヤマハ販売店、西田商会の店先きは、釣り好きのお客さんで、いつもにぎわっています。西田商会の経営者、西田恒雄さん自身が、たいへんな釣り好きだからです。

日向灘に面した九州の東海岸では、いたるところに絶好の磯釣り場があり、地もとの人たちの間でも磯釣りはさかんです。だから、お客さんが店を訪れた場合、釣りの話からオートバイの話へと、商談もスムーズにはこぶそうです。事実、日向灘にそって、磯釣りのポイントがさがすとき、ヤマハオートバイは非常に役に立ちます。西田さんは、こういうヤマハ・ファンをどんどんふやしています。西田さんは三十四才の若さですが、持ちまへの研究熱心から、釣りの腕もメキメキ上達し、いまでは名人クラスです。二十一キロのクエや六キロのイシダイを釣り上げたこともあります。インテリの西田さんらしく、天候や潮の具合と釣果の相関性などを克明に記録し、そのデータを参考に、新しい釣り方を考えるなど、科学的な釣りが特徴です。大きなイシダイを釣り上げたときの醍醐味は、ちょっと言葉では表わせないそうですが、「三五〇Rを現金で売ったような気持だ」と、西田さんは、たどえています。

磯釣りに「かぶせ餌（まき餌）」が必要なように、車の販売には宣伝が必要だという考えから、週に二、三回は地元の新聞に広告を出して、大量販売の基盤づくりをすることを忘れません。

ゆたかな趣味を持ちながら趣味におぼれず、かえって釣りという趣味を、お客さんとの結びつきに役立たせている西田さんです。



新発売!



ヤマハ船外機P-35

軽くて便利で
働らきもの

小型漁船用にもレジャー用にも最適で、用途の広いヤマハ船外機P-35が新発売されました。安上がりで働らきものの新機種です。軽量で扱いやすく、女性やお年寄りでも運転できます。価格もスタンダードで四万五千円、トランサムの良いもので四万六千円という安さです。最大出力を三馬力におさえてあるので、機械にムリがなく、故障が少ないのが特長です。

高品質・高性能のヤマハ船外機は、いまや市場占拠率も七〇%強。自信をもって、お客さんにすすめてください。

'67メーカーチャンピオンの技術を結集

新発売

ヤマハスポーツ125AS1デラックス

注目の技術

完全掃気のジェットポート出力実15馬力、低速から高速にかけて驚異的な出力アップが決め手です。

最高の性能

俊足！ゼロヨン17・5秒伸ばせば軽く130km/hをマーク。このクラス最高の高速度性能が決め手です。

魅力の価格

13万7千円（現金正価）
2気筒・2キャブ・オート
ループ・5段変速で13万円台の価格が決め手です。



ヤマハスポーツ350 R1



ヤマハスポーツ305 M2



ヤマハスポーツ250 DS5-E



ヤマハスポーツ180 CS1-E



ヤマハ発動機株式会社

ヤマハニュース NO. 52

●昭和42年9月15日発行

●発行所 ヤマハ発動機株式会社 静岡県浜北市中幸

●発行人 小池久雄